

町長行政報告



湯沢町長 上村清隆

先般2009年トキメキ新潟国体の炬火採火式が山古志闘牛場で行われました。湯沢町での採火式は、来年1月17日のキャンドルライブ・メイン会場において行います。国体冬季大会の成功に向け、町民皆様のご協力をお願いいたします。

旧ノリタ光学跡地ですが、平成7年に、これを取得することは町にとって有意義であり将来の夢を買うものとして競売取得した経緯があります。しかしご承知のとおりこの土地の一部が

汚染されており、処理に多額の費用を要することから、利用目的のない状況での町単独での処理は難しく、活用されないまま現在に至っております。

私は就任以来、何とかこの土地を利用できないものかと考えてまいりましたが、このたび最先端癌治療施設の建設という話が持ち上がり、この土地の利活用が現実味を帯びてまいりました。低迷する観光産業の活性化と新たな町おこしの観点から、何としても成功させたい企業誘致であります。今後とも皆様のご理解をいただき、仮称「越後湯沢国際粒子線癌治療研究センター」の建設誘致に向け努力していく所存であります。

このたび湯沢町と新潟県そして魚沼市、南魚沼市が共同で「魚

沼地域地方税特別徴収対策チーム」を設立することになりました。事務室は南魚沼地域振興局県税部内に置かれ、差押え等の滞納処分を含む徴税事務を協力して行う組織です。これにより、納税の公平と自主財源確保に努めてまいります。

昨年11月教育委員会に諮問した「少子化に対応した湯沢町の今後の教育と湯沢中学校の校舎建替えについて」の進捗状況は、9月末に町長あて答申をいただくことになっており、今後それを受け町としての方向を決めていくこととしていきます。

今夏のイベントとしては、湯沢フィールド音楽祭に3500人、第10

回となったフジロックフェスティバルには、11万9千人の来場者を迎えました。いずれも湯沢の夏の音楽イベントとして、地域やボランティアの皆様と協力し定着していることは喜ばしいことでもあります。



第6回湯沢フィールド音楽祭(加山キャプテンコーストスキー場)